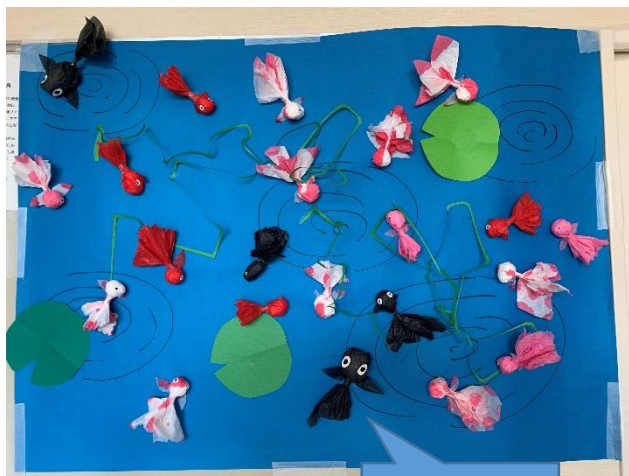


トイレ便り



涼しいね～

今月の壁紙は金魚です。

花紙と言われる薄いティッシュペーパーのような紙を使い、赤色の絵の具を、折った紙の角につけて色付けしてもらいました。胸ひれも突けてもらい、模造紙の上の金魚の配置もみんなて話し合っただけで貼ってもらいました。

出来栄えに満足そうに「よう出来たよ」と壁に貼るのも手伝ってくれました。(は)

医務室便り

<生協病院の1年生看護師さんが里帰り>

和歌山生協病院では新卒の看護師が1年に3回、関連の院所に研修に行き、施設が受け入れるという「里親制度」があります。7月25日、2階病棟の看護師、高山美咲さんがわかばに「里帰り」されました。高山さんは(年齢秘密!)3人のお子さんを育てているママさんナースです。

今日は、先輩ナースについてユニットの入居者様のバイタルチェック、浣腸、注入食の処置を行ないました。わかばの印象を聞くと「施設がきれいで、雰囲気があったかい感じがします」「病院は治療の場だけど、わかばは家族や地域との繋がりが強いところが違うな、と感じました」と語ってくれました。

わずか1日ですが、わかばでの経験を活かして、仕事も子育てもがんばってほしいと思いました。

がんばれ～、応援してるよ。



<お知らせ>

特養入居者様の4回目ワクチン接種の実施についてお知らせします。

8月下旬、わかばにて実施予定です。接種時には**接種券が必要**です。提出くださるよう、お願いしていますが、未提出のご家族がありましたら、至急わかばまでお持ちくださいますよう、よろしくお願いいたします。

嚥下学習会の実践をしています



生協病院言語聴覚士の田村先生より、「トロミをつけた水を凍らせて作ったかき氷は、嚥下(飲み下し)の悪い方もスムーズに食べやすい」と教えていただき、

早速実践してみました。とても喜ばれ、水分補給にぴったりでした。(ひ)



「さんごう」

先日、退院される入居者様をスタッフやご家族とお迎えに行きました。元々明るくおしゃべりの大好きな方なので、私たちに色々しゃべってくださるので、残念ながら全く理解できません。周りに居たわかばと病院のスタッフ、ご家族みんながもどかしい思いをしていた時に、「一言「ありがとう」と、はっきり発語されたのです。一同思わず「おー」と声をあげていました。たった一言に小さな感動を覚えました。

「ありがとう」は魔法の言葉だな、と思いました。その一言で、心がなごみほっこりします。(亜)

編集後記

昨年10月に骨折した足がまだ腫れています。最近、その足に爪が二枚生えたことで化膿したりとさんさんです。時々足を引きずっている時があるようで、利用者の方やご家族から、いまだにお声かけしてくれることがあります。ありがたいと感じています。早く治して、心配されるのではなく「最近元気だね」と言われるようになりたいです。(Y)